

# Storage Rules

That makes my life comfortable.



《特集》

## 楽してキレイ!の収納ルール

世の中は空前の片付けブームです。

中でも、「ミニマリスト」と呼ばれる最小限のモノだけで暮らすことを目指す人々が注目を集めています。

確かに不要な物を排除して無駄を減らし、スッキリと整理整頓された空間は心地よいものです。

しかし家族がいれば、それぞれにとって必要なものや大切なものがあるので、

なかなか片付かないとお悩みの方も多いのではないでしょうか。

今回の特集のキーワードは『楽してキレイ』。

忙しい毎日、片付けに追われている暇はありません。目指すのは、片付けなくとも片付く住まいです。

ちょっとした収納ルールに気を配れば、いつ誰に見られてもOKな住まいが手に入ります。

頑張らずに美しく整った部屋をキープして、新年度・新学期を迎えましょう。

撮影=堅山 哲 Satoshi Tareyama

文=中西 理恵 Rie Nakanishi



BEFORE

鍋やボウル、ざるなどさまざまなおもな調理道具が重ねて収納されているので、使いたい時すぐに取り出せずにはイララ…。



AFTER

重ねて収納すると出し入れが大変なフライパンは、書類ケースで仕切りを作って立てて収納しましょう。短い突っ張り棒を使って仕切りを作るのも有効です。これで大きな鍋もフライパンも、出し入れスムーズ! 見た目もスッキリになりました。



AFTER

100均のカゴを使って仕切るだけで、見やすくスッキリ片付きました。お菓子、粉類、乾物類、などのように同じ種類ごとにカゴに入れています。細かく分類する必要はありません。ざっくり構わないところがキレイをキープするコツです。ファイルケースにゴミ袋を入れたら、取り出しがやすくなりました。

また、冷蔵庫に貼りがちなプリント類は、扉の内側にコルクなどを貼って収納すれば見た目もスッキリ!



BEFORE

種類別に置いて、なんとなく整った感じのパントリー。置いてあるものと棚の高さが合っていないので、ついいつぶつと置いてしまいます…。子どもの行事予定やゴミの日カレンダーなども、冷蔵庫に貼ってあります。

## Storage Rule.02

*That makes my life comfortable.*

### 【ルール②】

#### 仕切る癖をつける。

##### キッチンシンク下収納編

システムキッチンの収納力は以前と比べると格段にアップしています。しかし、たくさん入るからといって、使うものをただ入れるだけでは使い勝手が悪くなる一方です。最近多い引き出しタイプのキッチンシンク下収納は、上から一目で見えるように収納するのがポイント。使いたい時に使いたいアイテムがワンアクションでとり出せることも重要です。

AFTER

楽してキレイ!

## 片付けなくても片付く住まいづくりを

新しい家では今度こそスッキリ暮らしたい!と考える人が多いはず。スッキリと暮らすために、収納スペースはなるべく多く取りたい…そんな風に考えてしまいがちですが、そこには落とし穴が。しまう物のサイズを考え、使う場所に収納する。動線上の最適な場所に収納を設けることが重要です。



頻繁に使わない物が多いなら、小屋裏収納もおすすめ。

## Storage Rule.01

*That makes my life comfortable.*

### 【ルール①】

#### 適所にしまう。

収納の原則その①は、使う場所の近くにしまうことです。各家庭ごとにライフスタイルが違うように、物の使い方も違うはずです。しまいたい物について、いつもどこで使うか具体的に考えてみましょう。



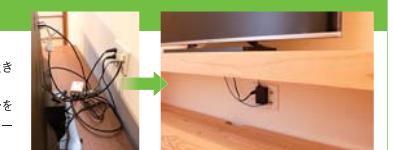
趣味の物や、屋外で使う物が多いなら、外部収納を。



お風呂に入る時に必要なものがすべて収納できるように脱衣室をプランニング。

### プランナーより一言【事前に考えておきたいポイント】

- 収納家具は手持ちのものを使うのか、新しく購入するのかどうかプランナーに伝えましょう。
- 生活の便利さに大きく関わってくるコンセントや照明スイッチなどの配線。テレビやオーディオの置き場所や使う家具をプランニング時に確認できれば、すっきり隠れる位置につけることができます。
- 「パソコンが使いづらい」「コンセントが足りなくてタコ足配線に」などもよくある失敗の声。パソコンをどこで使うか、どのように使うかを考えておくと、間取りやインテリアの邪魔にならない位置にインターネットの引き込み配線をつけることができます。





### POINT.1 衣類の長さを揃えて、並べる。

クローゼットに衣類をかけるときは、長さ別に並べましょう。長さが揃っていることでクローゼット全体がキレイに見え、丈の短い衣類を集めた下に収納スペースを作ることができます。ハンガーはできるだけ種類・色を統一しましょう。さらに色別に並べると、同じような色味の洋服ばかり買ってしまうこともなくなりそうです。

### POINT.2 洋服下のデッドスペースを有効活用。

短い丈の洋服を吊るした下の空間には、キャスター付きの衣類収納ケースを置いて有効活用しましょう。収納ケースは「いっぱい入りそだら」と深さのあるものを選ぶのではなく、浅くて段数の多いものがおすすめ。たくさん重ねて入れるとシワになりやすく、取り出しにくくなってしまいます。

### POINT.3 高い場所には普段使わないものを収納。

クローゼットの上段には、使用頻度が低くて軽いものを収納します。ウールやカシミヤ、革のバッグなど湿気に弱いものも上段にしまいましょう。軽い布製の取っ手があるケースにまとめて収納すると良いでしょう。

### リビング編



リビングにあるキャビネットなどの収納スペースに、なんでもかんでも詰め込みすぎていませんか? 空間に余裕を持たせることで、見た目が整います。リビングに収納したい大切な書類や家族が使う薬や文具、雑誌や本など豊かな日用品は、ファイルボックスや収納箱を利用してざっくりまとめましょう。すっきりとした収納に見せるためには、小物のティストや色を揃え、中に入っているものが見えないようにすることです。上段は浅いボックスを使って、DMや払込票、文具、薬、爪切りなどを分類しています。DVDやカメラ、テレビゲームのソフトなどもカゴなどに収納しましょう。少し隙間を作って、観葉植物やフェイクグリーン、小物などを置くとぐっとおしゃれになりますよ。

## Storage Rule.04

*That makes my life comfortable.*

### 【ルール④】

#### 詰め込みすぎない。

ここまでルールを見ると、いろいろな技を駆使して物を詰め込むイメージを持たれかもしれません。しかし一ヵ所にたくさん詰め込むと、取り出すのも片付けるのも大変になってしまいます。収納は8割まで、を心がけましょう。収納にゆとりがあると、探し物が見つけやすく、取り出しがやすくなります。また、見た目も綺麗に整います。

### クローゼット編

クローゼットの中の洋服たち。「いつか着るかも…」とぎゅうぎゅうに詰め込んでいませんか? 服を詰め込みすぎると出し入れしづらい上に、型崩れの原因になります。しかも風通しが悪くなって湿気がたまりやすく、カビの原因にもなってしまいます。クローゼット内も、8割収納。が基本です。



雑誌や書類はファイルボックスへ。書類はあらかじめ、種類ごとにファイルケースに分類しておきます。必要なときにすぐ出せるよう、ラベルをつけておくと良いですね。



### BEFORE

洗濯用・掃除用・トイレ用などたくさんのがふれている洗面台の下。奥のものが取り出しづらくなったり、見えにくいせいでストックがあるのにまた買ってしまうことがあります。



### AFTER

奥行きのある洗面下は引き出し式にすると、奥にあるものも出し入れしやすくなります。ここでは、引き出しラックと突っ張り棒を使って2段に仕分けました。突っ張り棒にはスプレー類をかけて収納。高さを適えているので、奥のものも一目瞭然です。また、タオルも一緒に収納しておけば、家族がいつでも必要なときに取り出せます。



突っ張り棒に100均のワイヤー カゴを2つ通して段違いに設置すれば、取り出しやすいラックが完成!

## Storage Rule.03

*That makes my life comfortable.*

### 【ルール③】

#### 家族の協力を得る。

### 洗面下編

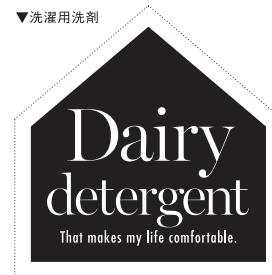
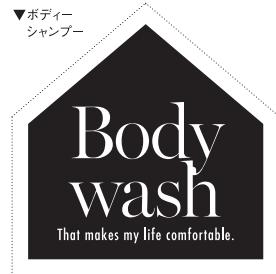
片付けは、誰かの仕事ではありません。家族みんなが使うものや、迷子になりやすいものはわかりやすい場所に収納して、家族全員に知らせておきましょう。その際、普段よく使うものは手が届きやすく、仕舞いややすい場所に。わかりやすくするために、分類ラベルを貼るものおすすめです。また、「自分だけが使うものは自分用のかごで自己管理」というのも洗面室や脱衣室で使える方法です。

家族それぞれが、自分用のかごに必要なものをひとまとめに入れて棚に収納します。各自使うときにかごを出して、使い終わったら戻すというルールです。

### これから新築・リフォームを考えている方には「引き出し式の洗面キャビネット」がおすすめ!

洗面室で必要なものは、洗面道具に加え、洗濯洗剤や掃除道具など意外と多くあります。洗面室に収納棚を設けるということを考えられますが、限られた空間に十分なスペースを確保するのは難しい場合も。そこで、これから新築やリフォームを考えいらっしゃる方は、容量たっぷりの引き出しタイプをおすすめします。開き扉に引き出し式を組み合わせができるものもあるので、収納したい物の量や出し入れのしさをポイントにご検討ください。





【ルール⑤】  
揃える。

高さや色、素材、デザインが揃っていると統一感が出てすっきりと見えます。収納ケースを購入する際は、収納スペースをあらかじめ測り、きっちり収まるようなサイズを選びましょう。サイズや種類が違うものを並べて置く場合も、ラインを揃えて並べることを意識しましょう。

ラベルを揃える

洗濯や掃除用の洗剤ボトルって、カラフルで形も大きさもバラバラ。難多に見えるので困っている方も多いのでは?同じ形のボトルに詰め替えてラベルを統一すれば、並べてもスッキリ! 収納改善するなら、ラベルもお洒落に揃えてみませんか?

P R E S E N T !

オリジナルラベルプレゼント!

左ページを、市販のラベル用紙にコピーするだけでラベルシールのできあがり!(ヤマサハウスのホームページからもダウンロードできます。)

容器は、市販の詰め替え容器のほか、お好みのボトルのラベルをはがして再利用するという方法もあります。再利用して中身を詰め替える際は、中身を使い切った後に全部を水洗いし、しっかりと乾燥させてから詰め替え商品を补充してください。水分が残ったままだとカビや細菌が増殖する原因となります。

- 《ご注意》
- ◎使う場所によって、耐水性のラベルシール用紙をお選びください。
  - ◎事故防止のために、塩素系洗剤のボトルに酸性洗剤を詰め替えるなど、種類の違うもののボトルに詰め替えないでください。
  - ◎詰め替えた際は、中身の使用量の目安や使用上の注意が分かりにくくなりますので、ご注意ください。
  - ◎万が一の対処法も分かりにくくなります。詰め替えボトルのご使用は、自己責任でお願いいたします。